

(案)

平成 23 年 2 月 8 日

甲斐市長 保 坂 武 様

甲斐市総合計画審議会
会 長 今 村 正 城

「甲斐市総合計画（後期基本計画）」（案）について（答申）

平成 22 年 12 月 1 日付、甲斐企第 12-1 号で諮問のありました「甲斐市総合計画（後期基本計画）」（案）について、次のとおり答申いたします。

答 申

本審議会は、市長から諮問のあった甲斐市総合計画（後期基本計画）（案）について、6 回にわたり慎重に審議した結果、一部修正を加える中で妥当な計画であると認めます。

なお、審議会における主な意見・要望は別紙のとおりですので、計画の実施にあたっては、十分ご留意されるとともに、甲斐市の将来像である「緑と活力あふれる生活快適都市」の実現を目指して、最大限努力されますよう要望いたします。

別紙

総合計画審議会での主な意見・要望

●全体的事項

高い経済成長を背景に、人口増加と各種行政サービスの拡大を目指した自治体運営から、今後は自己決定・自己責任の考え方のもと、より少ない投資での効果の追求や、集中と選択による事務事業の展開による持続可能な自治体経営への転換が、一層求められています。

そのため、市民が真に何を求めているのか、そのニーズを的確に把握し、限られた資源を最大限に活用し、基本構想に掲げられた3本の基本理念「地域の経営」、「市民との協働」、「行政運営の見直し」を継承し、知恵と工夫、新たな発想による後期基本計画の確実な実現を望みます。

また、政策の達成度合いを示す成果指標がそれぞれに掲げられており、事務事業の執行にあたっては、常に目標値達成の意識を持ち、事前・中途・事後における検証を行いながら市民福祉のさらなる向上に努められることを要望します。

●基本政策1 都市機能の充実したまちづくり

良好な景観の保全、都市機能の整備、公共交通の充実や生活道路の整備などは、市民の生活基盤に直結する分野です。都市計画マスタープランをはじめとする部門計画のさらなる推進と併せ、景観条例や道路整備計画の早期制定・策定、棚田や里山の景観保全、及び市民が利用しやすい公共交通体系の構築などを進めてください。

●基本政策2 心豊かで文化のかおるまちづくり

本市の教育推進の基本指針となる創甲斐教育推進大綱の実践には、多くの市民が期待を寄せています。より実効性の高いメニューを研究し、甲斐市で育ち、甲斐市を育てる人づくりを推進してください。

また、生涯学習推進計画やスポーツ推進計画に基づき、各種講座や教室が開催されていますが、創意工夫により参加者の増加を図り、生涯学習及び生涯ス

ポーツの底上げにつなげてください。

図書館事業にあっては、引き続き図書の充実に努めてください。文化財展示施設の整備について検討されるとともに、文化財の活用を通じた郷土意識の醸成を図ってください。

また、平成 25 年に開催される国民文化祭を、市民が文化芸術に触れる好機ととらえ、多くの市民が関わることにより、今後の文化活動の拡大と文化芸術団体の育成を図ってください。

さらに、国際交流については、事業の充実と参加人員の拡大など、甲斐市国際交流協会の組織強化と活性化を図ってください。

●基本政策 3 健やかで心ふれあうまちづくり

少子高齢化社会への懸念が叫ばれる中、市民アンケート調査において市の目指すべき姿として最も市民要望が高かった分野です。このため、福祉施策の根幹となる地域福祉計画の早期策定と、住み慣れた地域で安心して暮らしていくための高齢者福祉の推進、障がい者福祉サービスの充実、安心して子育てができる環境づくりなど、施策全般の向上を期待します。

また、幼保一元化を目的とした子ども園制度への対応は、協議・検討体制を構築し、円滑に移行できるよう希望します。

さらに、健康診断の受診率の向上に努め、健康保持に対する市民意識の高揚を図るとともに、今後の国民健康保険制度及び高齢者を対象とした新たな医療保険制度への対応へは万全を期してください。

●基本政策 4 活気にあふれるまちづくり

地域の活力を支える分野です。資源の連携による観光ルートの創設や、成長が見込まれるサービス産業の振興、事業者への支援対策など、継続的な取り組みを望みます。また、産業間や産学官の連携を調査・研究し、可能性を見出す取り組みを進めてください。

農林業の振興にあっては、継続して施設整備や基盤整備に努めるとともに、農地流動化の促進に取り組み、生産性の向上、担い手の育成に努め、赤坂地区活性化事業をモデル事業に位置づけるとともに、地産地消の拡大を目指す中で、耕作放棄地の抑制を図ってください。

さらに、クラインガルテンに代表される中山間地域の活性化対策の推進を望みます。

●基本政策5 安全で快適に暮らせるまちづくり

市民アンケート調査において、基本政策3に次いで希望が高かった分野です。引き続きハード、ソフト両面の充実による市民の安全確保対策に努めるとともに、双葉地区への消防署分署の早期設置、消防団員確保に向けた取り組み強化を望みます。

緑化の推進については、企業や市民ボランティアによる協働の取り組みを推進してください。

環境の保全とともに、循環型社会の構築を推進し、新たなエネルギーの活用・意識啓発のモデルとして水力の利用も検討してください。

また、負担の格差解消に向けた水道事業の統一については、今後も継続的な取り組みに努めてください。

●基本政策6 住みよさをみんなで築くまちづくり

行政改革大綱への取り組みを継続し、より効率的な自治体経営を望みます。

4月には、増築庁舎での業務が始まり、市役所の組織機構も一新されますが、これまでも増した質の高いサービスの提供に努めてください。

また、自治基本条例を制定し市民との協働のまちづくりの推進を望みます。

●基本政策 その他（全基本政策共通）

地域への誇り、愛着心を強める取り組みとして、市内の歴史資源などの幅広い利活用を検討してください。

●リーディング・プロジェクト

所管課を中心にプロジェクトの具体的内容について調査・検討し、実践を図り、地域の望ましい将来像の実現に努めてください。